

開創より千年の時を刻む古刹の境内墓地。

「竹の塚車庫」バス停より徒歩2分。
 「竹の塚駅」西口より徒歩13分の閑静な環境です。



法受寺縁起

法受寺は、正暦3年(992)、恵心僧都によって、豊島郡下尾久の地に天台宗恵心院法受寺として開創され、文永元年(1264)浄土宗に改宗されました。

宝暦3年(1753)豊島郡谷中に移転し、新幡院法受寺と称しましたが、関東大震災後、下谷三崎町の法受寺と浅草の照光山安養寺とが合併し、昭和10年に現在地に建立されました。

開創以来千年に及ぶ古刹で、伊興七福神の中の布袋尊として知られ、怪談「牡丹灯籠」ゆかりの寺として親しまれています。



怪談牡丹灯籠
 三遊亭円朝口演の人情斬。
 中国の小説「剪灯新話」中の「牡丹灯籠」を浅井了意が翻訳して「伽婢子(おとぎぼうこ)」中に収録、円朝がこれに天保年間牛込の旗本の家に起こった、事実譚を加えて創作した怪談。飯島の娘お露の死霊が牡丹灯籠を提げて恋人新三郎の許に通うという筋。



交通のご案内

電車 東武・伊勢崎線 竹の塚駅西口より徒歩13分。

バス 東武バス
 「竹の塚車庫」バス停下車、徒歩2分。
 (竹04系、竹05系、竹09系、竹10系、西02系、西04系)
 「北寺町」バス停下車、徒歩3分。
 (竹04系、竹05系、竹09系、竹10系)

家族の一員でもありますペットの供養塔も
 ございます。お気軽にお問い合わせ下さい。



概要 / ●管理者 浄土宗 法受寺
 ●所在地 足立区東伊興4-14-8
 ●駐車場完備